

なご 和み



特集 ● 第13回通常総代会開催

- 地域の話 石巻市、加美町、岩沼市
 - 絆レター 大郷町
 - さわやかさん 大崎市
 - われらNOSAIサポーターズ 蔵王町、登米市
 - わが家の味レシピ 栗原市
- ※「四季の畑」と「ちょこっとぶらり」は休載しています。

備えの種をまこう。

第13回通常総代会開催

コロナにも負けない
農業経営の安定を目指します

本組合は令和3年5月27日に第13回通常総代会を開催しました。本総代会は本所と8支所をインターネットで結びテレビ会議システムで行いました。

開会にあたり、佐藤敬組合長が「昨年から続く新型コロナウイルス感染症の悪影響はいつ抑えられるのか予想のつかない状況にある。農業生産にも米のみならず全ての農産物の価格低下や販売不振から収入が減少し、農家の経営を圧迫している。幸い収入保険に加入している経営体は、これらの減収に対し、つなぎ融資や保険金を受けて事業継続しており、収入保険が有効に働いていることが実証された。組合としては、今後収入保険の加入推進を重点に農業保険のさらなる普及推進に努めたい」とあいさつしました。

その後、議長に大崎市の笠原功総代を選出し、令和2年度事業報告、令和3年度事業計画などを含む13議案が審議され、全て原案のとおり可決承認されました。



佐藤 敬 組合長理事

全ての農業者へセーフティネットを提供
令和3年度農業保険事業推進の基本方針

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響にも対応できる「農業経営収入保険」の普及推進と、基礎組織関係者の方々の協力の下農業共済制度の普及に努めました。

政府は昨年、今後10年間の農政の指針となる第5次「食料・農業・農村基本計画」を閣議決定しました。この基本計画では、特に収入保険について、農業経営の安定化を図るための「有効な手段」と明記され、制度の普及推進・利用拡大を図る方針が盛り込まれました。農政の各種振興方針においても収入保険や農業共済への加入の重要性が強く打ち出されており、特にあらゆるリスクに対応できる収入保険の意義が高



議長を務めた 笠原 功 総代

総代数 302人
出席人数 292人
(本人出席 書面出席)
24人 268人



テレビ会議システムにより開催

まり注目されています。

本年度は、自ら策定した実施体制の改善計画の確実な実践を図り、農業保険事業の拡充と安定した事業運営により、全ての農業者に対してセーフティネット機能を確実に提供できる組合運営を目指し、次の事項を重点に取り組みます。

- 農業者の経営展開・ニーズに即したセーフティネットの提供
- 推進体制の構築・整備
- 事業運営基盤の強化
- 広報・広聴活動の充実強化
- コンプライアンス態勢の強化
- 人材育成と職員の資質向上

承認された議案

【第1号議案】

定款の一部変更について
実施体制の改善計画に基づき、組合事務所統廃合および役員定数の見直しを実施するための一部変更が認められました。

【第2号議案】

事業規程の一部変更について
農業共済組合模範事業規程例の基準が改正されたことによる一部変更が認められました。

【第3号議案】

令和2年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案及び不足金処理案の承認について

令和2年度の全事業の引受実績は、共済金額1兆5786億7606万円となりました。災害に遭われた組合員に支払われた共済金は、合計で31億1643万円になりました。

【第4号議案】

令和3年度事業計画設定の承認について
本年度の全事業の共済金額は1兆5539億890万円の計画で取り組んでいくこととしました。

【第5号議案】

令和3年度事務費の賦課額及び賦課方法について

本年度の事務費賦課総額の計画は1億8482万円になります。

【第6号議案】

令和3年度役員、顧問弁護士及び共済部長の報酬額の決定について
本年度は、総額1億8831万円以内で決定されました。

【第7号議案】

令和3年度における借入金の最高限度額、借入利率及び償還方法の決定について
共済金の支払いに要する資金等を借り入れる限度額として60億円が認められました。

【第8号議案】

令和3年度余剰金預入先金融機関の承認について
JA10機関と銀行等9機関が承認されました。

【第9号議案】

損害評価会委員の選任について
任期満了に伴い、損害評価会委員720人の選任について承認されました。

【第10号議案】

家畜診療所運営委員の委嘱について
任期満了に伴い、5人の委嘱について承認されました。

【第11号議案】

畑作物共済危険段階別共済掛金率の設定



定について

令和4年産からの畑作物共済の引受に適用する掛金率の設定が承認されました。

【第12号議案】

果樹共済危険段階別共済掛金率の設定について
令和4年産(度)からの果樹共済の引受に適用する掛金率の設定が承認されました。

【第13号議案】

附帯決議
本総代会の附帯決議が承認されました。

主な質問・意見

Q 定款変更で、監事の人数に変更はないが、選任方法は。

A 監事の選任範囲については規定で県全体から3名としております。選任方法等の調整は役員推薦委員協議会のなかで行われます。

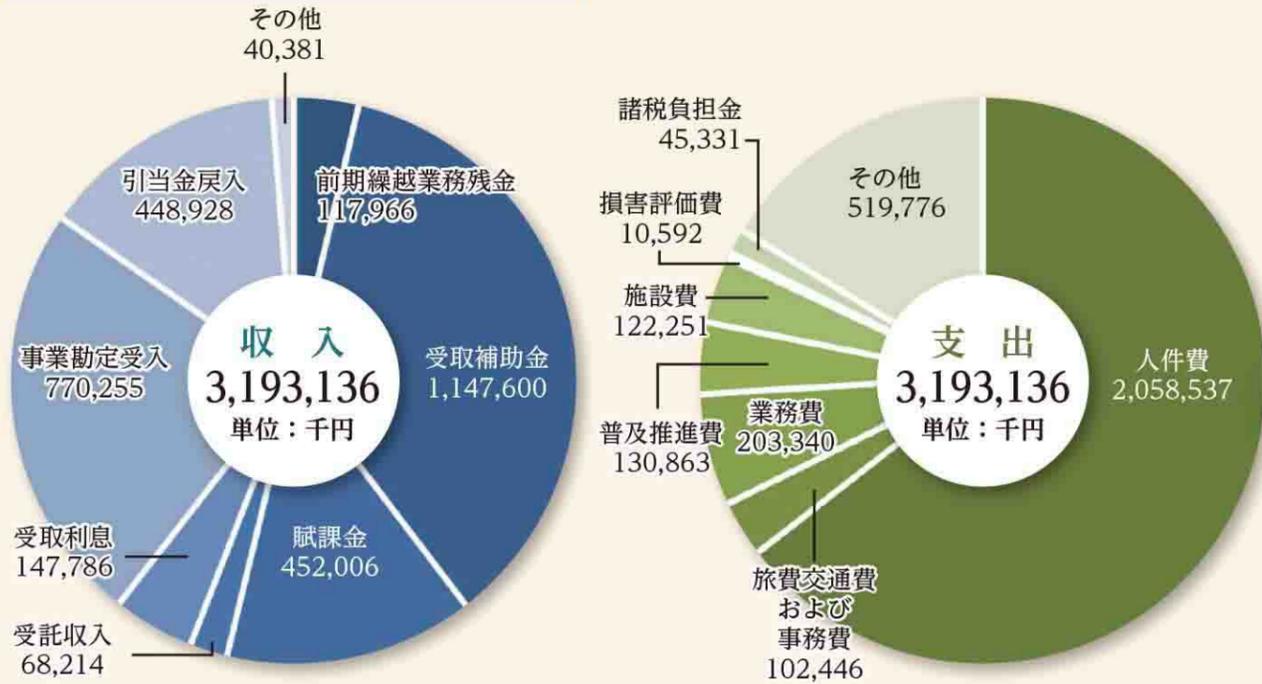
Q 平成27年の合併時には組合員数、事業規模点数で役員定数を定めている。また、総代の定数は組合員数で決めることを示しているのに、役員定数を各地区2名とする根拠は何か。

A 幅広く公平な意見を聞ける体制を整える為には各地区2名が良いとの結論に至っております。

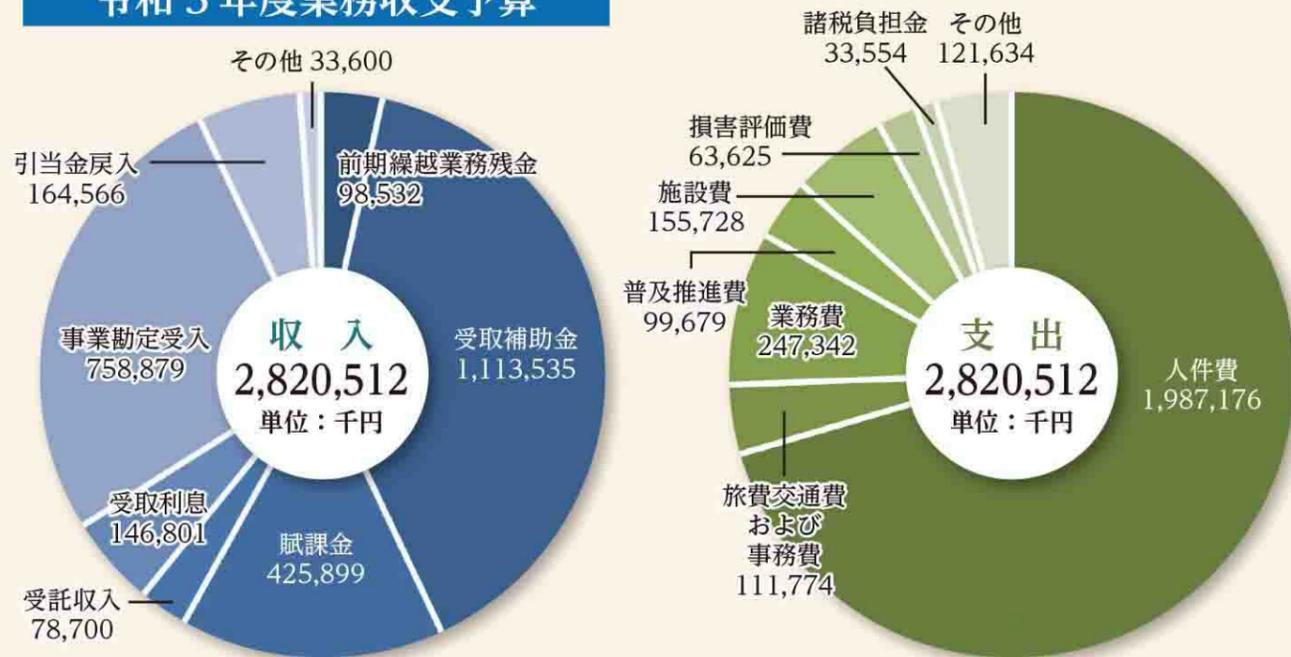


▼6ページに続きます。

令和2年度業務収支決算



令和3年度業務収支予算



用語の説明

収入

- 前期繰越業務残金…前年度からの繰越金
- 受取補助金…国から交付される運営経費
- 賦課金…組合員の方から、加入する共済事業ごとにいただく事務費賦課金
- 受託収入…収入保険事業に係る受託収入等
- 受取利息…積立金を運用して得られた利息
- 事業勘定受入…建物共済、農機具共済の掛金のうち業務勘定に繰り入れられる金額
- 引当金戻入…機械器具等の更新、建物の修繕、事務機械化のために、引当金や準備金から取り崩す金額

支出

- 人件費…役員報酬、職員給料手当、法定福利費、厚生福利費等
- 旅費交通費…役職員の旅費交通費
- 事務費…業務に要する通信運搬費、図書印刷費、消耗品費、手数料
- 業務費…業務運営に要する会議費、講習会費、共済部長報酬等
- 普及推進費…広報紙の製作費、事業の加入推進等に要する記念品購入費、奨励金等
- 施設費…車両、事務所施設等の維持管理等に要する経費
- 損害評価費…損害評価に要する経費
- 諸税負担金…公租公課、自動車税、固定資産税並びに関係団体負担金

令和2年度事業実績

総共済金額 1兆5,786億7,606万円
支払共済金 31億1,643万4,974円

共済事業	引受面積等	共済金額	徴収共済掛金	支払共済金
農作物(水稲)共済	5,365,968 a	3,559,677 万円	196,536,607 円	71,979,160 円
農作物(麦)共済	126,797 a	24,085 万円	8,043,001 円	12,944,341 円
家畜共済	222,252 頭	6,377,086 万円	655,806,872 円	1,512,246,876 円
果樹(りんご)共済	1,771 a	6,246 万円	692,273 円	1,806,110 円
果樹(なし)共済	3,057 a	12,691 万円	2,494,752 円	2,379,090 円
畑作物(大豆)共済	613,217 a	186,613 万円	74,578,225 円	312,205,006 円
畑作物(ばれいしょ)共済	1,571 a	1,524 万円	456,073 円	0 円
畑作物(そば)共済	4,666 a	180 万円	133,448 円	108,992 円
畑作物(蚕繭)共済	56.59 箱	373 万円	48,630 円	9,480 円
園芸施設共済	21,680 棟	924,861 万円	99,511,493 円	92,368,661 円
建物共済	114,384 棟	137,155,042 万円	1,018,220,805 円	836,377,856 円
農機具共済	36,620 台	9,605,327 万円	216,370,586 円	274,009,402 円
保管中農産物補償共済	139 口	13,900 万円	288,050 円	0 円
合計*	—	157,867,606 万円	2,273,180,815 円	3,116,434,974 円

○農作物(麦)共済と果樹共済の引受面積等～徴収共済掛金は令和3年産、支払共済金は令和2年産の実績です。○畑作物共済(大豆、そば、蚕繭)について、支払共済金は令和元年産の実績です。○家畜共済は、旧制度の実績を含みます。支払共済金は死亡事故と病傷事故の計です。

受託業務	経営体数			基準収入金額(引受)
	個人	法人	計	支払保険金等(事故)
農業経営収入保険(引受)	1,894 人	223 人	2,117 人	27,688,866,402 円
農業経営収入保険(事故)	104 人	20 人	124 人	187,796,839 円

○基準収入金額は令和3年3月時点の金額です。

令和3年度事業計画

目標共済金額 1兆5,539億890万円

共済事業	引受面積等	共済金額	共済掛金		
			農家負担掛金 A	国庫負担掛金 B	総額 A+B
農作物(水稲)共済	4,785,520 a	3,120,387 万円	20,074 万円	20,074 万円	40,148 万円
農作物(麦)共済	124,120 a	24,314 万円	823 万円	935 万円	1,758 万円
家畜共済(死亡廃用)	157,754 頭	6,306,077 万円	42,713 万円	42,706 万円	85,418 万円
家畜共済(疾病傷害)	64,866 頭	98,440 万円	22,730 万円	22,730 万円	45,459 万円
果樹(りんご)共済	1,543 a	5,518 万円	44 万円	44 万円	88 万円
果樹(なし)共済	2,889 a	11,598 万円	209 万円	209 万円	418 万円
畑作物(大豆)共済	570,432 a	176,200 万円	7,042 万円	8,606 万円	15,648 万円
畑作物(ばれいしょ)共済	1,300 a	1,215 万円	36 万円	45 万円	81 万円
畑作物(そば)共済	4,610 a	152 万円	11 万円	14 万円	25 万円
畑作物(蚕繭)共済	30 箱	205 万円	3 万円	3 万円	5 万円
園芸施設共済	21,253 棟	1,533,310 万円	19,100 万円	19,100 万円	38,200 万円
建物共済	112,114 棟	134,511,157 万円	99,886 万円	万円	99,886 万円
農機具共済	36,554 台	9,588,418 万円	21,306 万円	万円	21,306 万円
保管中農産物補償共済	139 口	13,900 万円	29 万円	万円	29 万円
合計*	—	155,390,890 万円	234,005 万円	114,465 万円	348,470 万円

※端数処理の関係で合計が一致しない場合があります。

受託業務(収入保険)の事業計画

青色申告農業者	令和2年度引受実績	令和3年度引受計画
10,411人	2,117人	2,579人

▼主な質問・意見の続きになります。

Q 組合員数が多い支所からすると一律2名ということは納得できるものではなく、理事数が減れば、今まで地区で行っていた対応が難しくなってしまうことを危惧している。

A 新たな体制を構築する上で各役員が地区を超えてサポートし合う事で対応したいと考えます。



Q 基本方針の中に政府が進めている電子化の記載がないようだが。

A 電子化、機械化は進めており、一端としてシステムのweb化により、自宅から申し込みが可能なものもあります。組合員に対してのペーパーレス化も可能な範囲で順次対応していきたいと思えます。

Q 共済部長の高齢化に対し組合の考えは。

A 全国的な課題となっており、当組合としては役割の見直しにより共済部長による加入推進は行わず、配布回収を主な業務とし負担を軽減しております。今後は地区や共済部長のあり方等について検討していきたいと思えます。



▼主な質問・意見の続きになります。



Q ①コンプライアンス改善委員会が開催されているが、構成員と内容について、②監査室が2名となっているが、足りるのか、③本会計以外の受任事務はいくつあるか。

A ①組合長、参事、監査室長、各部長、本所課長、支所長、診療センター所長になります。研修計画、検証や苦情対応の検討協議等があります。②監査室以外の職員も監査を行っています。③受任事務として12組織あり、担当を決め管理しており、四半期毎の検証を行っております。

Q 毎年の総代会において、現在の建物共済加入上限額の改正を要望しているが、毎回、農協との兼ね合いにより進まないという回答がされている。現在、どのような協議が行われているのか具体的に知りたい。

A 建物共済の制度改正については、農協との38協定に基づき、お互いの要望を認め合う形で進められてます。要望は出しておりますが、全国連、共済連の協議によるものなので改正は多くの時間を必要とし、長いスパンで考える必要があります。引き続き要望して参ります。



Q 監事の意見書の中に、業務の効率化、事務処理の統一を早急に進めるとあるが、どのように進めるつもりか。

A 事務処理統一を進めることが業務の効率化につながるようになるので早急に進めたいと考えます。限られた人数による事務処理になるので、システム改修等を検討しながら改善計画により支所統合等を進めているところです。



Q 不祥事が起きた要因分析等はあるか、その他団体の会計等については確認したのか。

A 事件発覚後、全職員に対し聞き取り調査を行っております。事件の要因として本人の悪意を持った隠ぺいによるところが大きく、改善策は内部牽制や倫理観等の職員教育の見直し等を検討しているところです。

Q 何年も分らないということは個人の問題ではなく管理体制の不備ではないか。

A 組合業務外の範囲であり、監査対象とならず監事には確認できない状況にありました。また、警察の調査等が進めば事件の全容とともに組合の改善すべき点も見えてくると思えます。

Q 掛金の補助を公費として行うと、収入保険は青色申告者のみを対象とするので公平性に欠くことになる。白色申告者も対象になるよう改正できないか。

A 現場の声として見直しに向けて白色申告者を対象にできるように要望しているところです。(制度改正には法改正が必要であり、具体的な検討には、多くの時間が必要となります)



NOSAI INFORMATION

口座振替できなかった方は

コンビニで納入ができます

共済掛金等の口座振替が不能となった方を対象に、コンビニ収納代行サービスによるコンビニ支払いが可能になりました。お手元に払込取扱票が届きましたら、納入期限までに記載されたコンビニへ共済掛金等を現金で納入してください。また、令和4年4月1日以降は職員による共済掛金等の集金業務を行わないこととしましたので、口座振替の利用にご理解とご協力をお願いいたします。

令和4年度採用職員を募集します

●採用予定人員
2人

●勤務地
本所または県内のいずれかの支所で、転勤することがあります。

●応募資格
令和4年3月高校卒業見込みの方で、普通自動車運転免許を有する方(見込み可)。

●募集期間
令和3年9月6日から9月10日まで

●採用試験(一次試験)
令和3年9月16日(木)に本所で行います。

※詳細は組合ホームページ「採用情報」を「確認の上」応募ください。





令和3年産から収量基準（ふるい目幅）が変更されます

水稲共済の収穫量の基準とするふるい目が見直され、令和3年産から耕地ごとの基準単収や評価単収を決定する際に、宮城県が生産者が最も多く使用しているふるい目幅の1.9mmを使用することとなります。

耕地ごとに設定する基準単収が以下のように変更されます

収量等級	基準単収		収量等級	基準単収	
	令和3年産 (1.9mm)	令和2年産 (1.8mm)		令和3年産 (1.9mm)	令和2年産 (1.8mm)
1	560kg	580kg	6	510kg	530kg
2	550kg	570kg	7	500kg	520kg
3	540kg	560kg	8	490kg	510kg
4	530kg	550kg	9	480kg	500kg
5	520kg	540kg	10	470kg	490kg

※等級については1～30等級となります。
※ふるい目幅は3年ごとに見直されます。

多くの加入者が使用する網目と同じになることで、NOSAIが実測調査を行った収量が、より実態と近くなります。



令和4年産から水稲共済が変わります

○一筆方式の廃止
○全相殺方式の加入要件が緩和

確定申告(白色申告)の関係書類で水稲の収穫量が把握できる方も加入できるようになりました。
現在、一筆方式にご加入の方につきましては、他の方式への移行をご検討願います。
他の方式の内容等につきましては、パンフレットを確認いただくか、最寄りの支所へお問合せください。



収入保険 加入申請受付中

さまざまなリスクから

農業経営を守ります

収入保険は、激甚化する自然災害に加え、病気やけがによる収穫不能、市場価格の低下の他、新型コロナウイルスの影響による収入減少など、さまざまなリスクから農業経営を守ります。

さらに、規模拡大や新規作物の導入などのチャレンジによるリスクも補償対象となります。

加入できる方

青色申告(簡易な方式を含む)を行っている農業者(個人・法人)です。加入申請時に青色申告の実績が1年以上あれば加入できます。

対象収入

保険期間中に自ら生産・販売するほとんどの農産物の販売収入が対象となります。
精米やもち、梅干しなどの簡易な加工品も対象です。

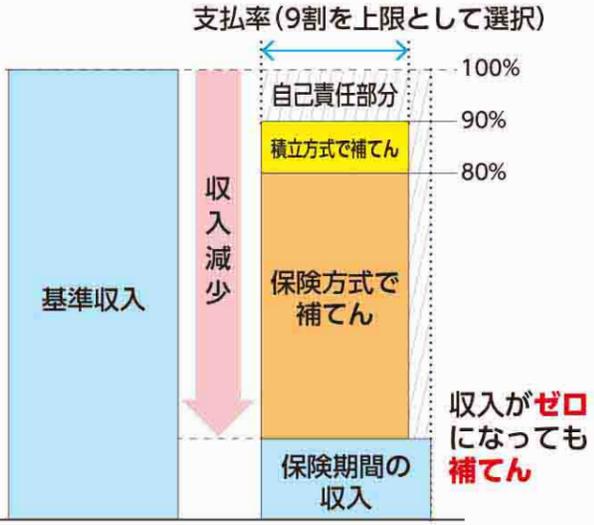
補償内容

過去5年の販売収入の平均を基本に、保険期間の営農計画を考慮し基準収入を設定します。保険期間の販売収入が、基準収入の9割を下回った場合に、下回った額の9割を上限に補てんします(最大の補償で加入した場合)。

収入保険の保険料等の試算(令和3年7月時点)

保険料等	基準収入	最大の補償	保険方式のみ
		積立方式+保険方式 (補てん限度 90%)	(補てん限度 80%)
1年目	1,000万円	325,044円	98,064円
	100万円	36,554円	13,856円
2年目 1年目に補てんを受けない場合 (積立金は繰越)	1,000万円	94,748円	92,768円
	100万円	12,355円	12,157円
保険金等 収入がゼロになった場合	1,000万円	810万円	720万円
	100万円	81万円	72万円

※保険料と積立金は最大9回の分割で納入いただけます。
※補てんを受けなければ積立方式の積立金は翌年に繰り越され、保険料も安くなるので加入者の負担が少なくなります。



(注)5年以上の青色申告実績がある方の場合

令和2年収入保険事業実績

保険期間開始日 令和2年1月1日～令和2年12月31日

引受	加入件数	1,320人
----	------	--------

事故発生通知件数

695件

気象災害

265件

新型コロナウイルスの影響

223件

価格低下

102件

病虫害

33件

鳥獣害

22件

病気・けが

8件

その他

42件

事故発生通知状況(令和3年5月末現在)

令和元年収入保険事業実績

保険期間開始日 平成31年1月1日～令和元年12月31日

引受	
加入件数	基準収入金額
583人	9,173,860千円
保険金等支払	
支払件数	支払金額
120人	186,610,931円
つなぎ融資	
貸付件数	貸付金額
12人	90,350,000円

令和元年は台風の被害などで加入者の20%の方に保険金等を支払いました。その内、12人が営農を継続するためにつなぎ融資の貸付を希望されました。

【表1】共済目的ごとの払込期限

共済目的の種類	払込期限
そば	7月20日
大豆	7月20日
水稲	7月31日

7月は令和3年産の水稲、大豆、そばの共済掛金等の払込期限になっています。【表1】



水稲、大豆、そばの共済掛金等の払込期限にご注意願います



収穫後の農産物を補償します

豪雨による倉庫の浸水など、保管中の農産物が浸水・流出する被害が多発しています。災害の備えには、収穫後の農産物を補償する保管中農産物補償共済の加入をお勧めしています。水稲や果樹などの収穫共済に加入している農産物が補償の対象となり、輸送中の事故による被害も補償します。

制度概要

加入要件

●農作物共済、果樹共済、畑作物共済に加入している方

補償対象

●倉庫等の建物に保管されている農産物

(乾燥・調製等の作業中のもを含みます)

●輸送中の農産物

※加入している農作物・果樹・畑作物の共済目的が対象となります。

対象となる事故

建物に保管中の農産物▼火災等、風水害、雪害、その他の自然災害および盗難
輸送中の農産物▼火災、破裂、爆発、衝突、墜落、転覆(荷崩れを除きます)



カビ毒に注意しましょう

高温多湿の日が続く季節となりました。牛は暑さに弱く、暑熱対策が不可欠です。さらにカビが発生しやすくなる季節でもあるので、今回は飼料などに関する「カビ」対策についてお話します。

カビ毒の危険性

カビが作り出す化学物質のうち、人や家畜が摂取すると健康を害する物質を、**カビ毒(マイコトキシン)**といいます。カビ毒は数百種類ありますが、毒性やリスクが認知されて国際的に基準値が設けられているのは数種類です。

発がん性のあるアフラトキシンはよく知られていますが、牛ではゼアラレンやトリコテセン、デオキシニバレノールなどが一般的で、カビ毒を含んだ飼料を与えると、あらゆる障害を引き起こします。

カビ毒による牛の影響

- 消化器障害：下痢や血便
- 肝障害
- 免疫機能低下
- 繁殖障害
- 流死産
- 泌乳量や枝肉生産量の減少



補償期間

Aタイプ▼連続した120日間(日数の分割はできません)

※出荷前の一時保管などに対応

Bタイプ▼通年

契約の単位

契約の単位は加入口数です。補償額は1品目1口当たり100万円です。加入口数に100万円を乗じた金額となります。〔表1〕

加入の目安や共済金の試算は〔図1〕のとおりです。

【表1】 加入口数ごとの補償額と共済掛金

加入口数	補償額	共済掛金	
		Aタイプ	Bタイプ
1口	100万円	2,500円	6,500円
3口	300万円	7,500円	19,500円
5口	500万円	12,500円	32,500円

【図1】 加入の目安と共済金の試算

30kg入の米300袋を保管予定とする場合

加入の目安

保管予定量×令和3年産水稲共済単価※=必要な補償額の目安

$$9,000\text{kg} \times 202\text{円/kg} = 181.8\text{万円}$$

この場合、加入口数は1口(100万円補償)もしくは2口(200万円補償)が加入の目安となります。

※農作物別単価(円/kg)参考:小麦164円、りんご3類251円、白大豆293円

納入いただく共済掛金

●200万円補償でAタイプに加入する場合

加入口数×Aタイプ=共済掛金

$$2\text{口} \times 2,500\text{円} = 5,000\text{円}$$

共済金お支払い例

倉庫が浸水し、米9,000kgが被害に遭われた場合

損害額	被害数量 9,000kg×水稲共済単価 202円/kg=損害額 181.8万円	
加入口数	1口	2口
共済金	100万円のお支払い 加入口数は1口で、損害額が補償額の100万円を超えていますので、1口の補償額100万円が支払われます。	181.8万円のお支払い 加入口数は2口なので、損害額181.8万円が支払われます。

※共済金の算定に使用する単位当たり共済金額は、年産ごとの最高金額となります。
※地震、噴火、津波による被害については損害額の30%をお支払いします。(1品目1口当り30万円が限度となります)



浸水した米袋

カビ毒の予防対策

目に見えるカビがなくとも、カビ毒がないとは言いきれません。「白いカビは大丈夫」というのも誤りです。

カビ毒吸着剤の使用も有効ですが、万能ではないので、カビが生えないよう飼料を適切に保管しましょう。



【写真1】白いカビにも注意

適切な管理を

- 飼槽や給水器を清潔に保つ
- カビや異臭が発生した飼料は廃棄する

輸入飼料原料や配合飼料のカビ毒汚染は検査が行われていますが、自給飼料に関してはほとんど行われていません。

流通段階でカビ毒が検出されなくても、購入後保管中に条件がそろえばカビが生えてしまうので注意が必要です。



【写真2】よく観察してカビ毒の防止を(写真は配合飼料)

診療受付時間のお知らせ

獣医療サービスの向上と獣医職員の働き方改革を推進し、獣医療提供体制を維持していくため、診療受付時間を左記のようにしています。ご理解とご協力をお願いします。

◆診療受付時間(当日の人工授精を含む)

午前8時30分～午前9時30分

◆緊急を要する診察(右記以外でも受付します)

診療時の立ち会い および家畜保定のお願い



◆病気やけがの状況、普段の飼い方などをお聞きしたり、治療方針や予後について相談するため、診療時の立ち会いをお願いします。また、診療中の事故を未然に防ぐため、牛の保定にご協力をお願いします。

◆立ち会い、保定いただけない場合で、獣医職員の技術では安全が確保できないと判断した場合は、診療をお断りする場合があります。

◆立ち会いにはマスクの着用など、新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力をお願いします。



Pick Up News [地域の話]



自家製生クリームを使用した絶品バター

茂木家ファクトリー 茂木 梨恵さん



1「愛情をかけて育てています」と幹司さん梨恵さん夫妻 2生クリームを機械でかくはんし、バターの出来上がり 3出来たバターをつやが出るまで練る 4自家製の絶品バター 5濃厚な乳を出すブラウンスイス種も導入

「手間暇を惜しまず自分が納得したおいしいバターをみなさんにも食べてほしい」と話すのは石巻市三輪田にある「茂木家ファクトリー」の茂木梨恵さん(44)。今年1月から自家産の生乳を使用したバターの製造・販売に取り組んでいます。北海道のサラリーマン家庭で育った梨恵さん。酪農家に嫁いだばかりの頃は、毎日の牛の世話や環境の変化に戸惑いも多かったそうですが、4人の子どもを育てながら水稲8畝の栽培と、成乳牛32頭、育成乳牛20頭を夫の幹司さん、両親と共に飼養しています。

10Lの生乳から1Lの生クリームができ、さらにバターになるのは約400〜500gとごくわずかなので、製品に仕上げるまでの一連の作業を愛情込めて丁寧になさります。「塩分控えめのまろやかな口あたりなので、食材を選ばずどんな料理にも合う優しいバターです」と梨恵さん。搾りたての生乳をすぐ工房に運べるのは、酪農家ならではの濃厚な絶品バターは、有塩と無塩の二種類(税込1,000円)を用意し、作り手の顔が見える製品なので安全安心、何よりふわっと広がる優しい味が幅広い年齢層に好評を得ています。「今はバターのみですが、他の乳製品にもチャレンジしていきたいです」と今後の展望を話します。

以前より6次産業化に関心があった梨恵さんは、自宅の機材庫を工房にリフォームし、製造や販売方法など試行錯誤を続けながら少しずつ準備を進め、昨年12月に商品化。今年の1月から本格的に販売を始めた。

お問い合わせ／茂木家ファクトリー
電話 080(8451)6288
午前10時から午後4時まで受付
FAX 0225(62)1540
メール mogi-factory.r2020@docomo.ne.jp
※FAXとメールは随時受付



若い感性と行動力を活かした地域農業へ貢献

株式会社原グリーンサービス 相澤 磨美さん

「会社の代表として重圧や不安はありますが、経験を積んで安定した農業経営を目指します。社員同士のチームワークを大切に、地域で活躍する会社にしていきたいです」と話すのは、加美町の農業生産法人「原グリーンサービス」の代表取締役社長・相澤磨美さん(28)。同社では主食用米45畝、飼料用米30畝の他、大豆7.5畝と加工用キャベツなどの野菜を2畝栽培し、JA加美よつばへ出荷します。

平成23年1月に会社を設立した佐々木慶信さん(67)が設立10年の節目に退任し、今年から相澤さんが代表に就任しました。佐々木さんは「自分が働けるうちに代表を退くことで自分はサポートに回り、若い世代に任せながら経営を学んでもらいたい」と話し、相澤さんには「若手ながら芯が強く、仲間や地域のことを一番に考えています」と期待を寄せます。



▲地区の花壇に植える花の播種



▲ピーマンの定植作業

相澤さんは「米や大豆が栽培の中心ですが、露地や施設野菜にも積極的に取り組んでいます。農業の担い手として地域貢献に力を入れていきたいです」と抱負を語ってくれました。



新たな地域コミュニティに癒しの温泉

JOCA東北 亀塚温泉

今年3月、岩沼市に複合型施設「JOC A東北」がオープン。天然温泉が楽しめる「亀塚温泉」、プータン産のソバ粉を使用した自家製の蕎麦処「やぶ亀」などが併設され憩いの場を提供します。施設を運営する「青年海外協力協会」(JOCA)は、青年海外協力隊の経験者を中心に構成される全国組織で、発展途上国への国際協力に加え、国内各地で地方創生の事業を行っています。東日本大震災で被災した岩沼市では、2011年から仮設住宅の地域コミュニティの形成支援や被災者の相談支援、羊牧場運営などを通じて被災者・被災地へ貢献しています。

同協会の河合憲太さん(46)は「10年の復興の歩みを感じながら、温泉に立ち寄り癒されていただけ」と話します。温泉は、皮膚病・婦人病・神経痛・冷え性や疲労回復に効果があり、内湯と露天風呂の他、予約制で家族風呂の利用が可能です。河合さんは、「運動ジムや保育園なども併設されており、子供からお年寄りまで幅広い世代が集まる新たな地域の居場所になってほしいです」と笑顔で話します。



▲内湯の他露天風呂を完備



▲「地域の新たな居場所に」と河合さん

相談支援、羊牧場運営などを通じて被災者・被災地へ貢献しています。

お問い合わせ／JOC A東北 亀塚温泉
電話 0223(36)9863
住所 岩沼市中央4丁目3-1
営業時間 午前11時〜午後9時30分
(第2・第4木曜休業)

ナンバープレース

二重マス(緑のマス)に入った数字をABCの順に並べてご解答ください。

	8			9		3	2	
1		4		2	7	9		C
9		2	8	6			1	4
	4	3	5		1	2		8 ←ア
2	7			8	3	5	4	
8		B			2			1 ←ウ
4	2		9		6	1		
		6		3			2	7
3	1		2	5		8	9	A

基本ルール

- ①タテ9列、ヨコ9列のどの列にも1~9の数字が1つずつ入ります。
- ②太線で囲まれた9マスのブロックごとに1~9の数字が1つずつ入ります。

ヒント

- ①アの列にもイの列にも『3』が見えています。ウの列の『3』はどこに入るでしょう。上段右のブロックの『3』は中央の列にあるので…
- ②収入保険の事故発生通知件数は何件？

※和み34号のクロスワードの問題に誤りがありました。お詫びして訂正します。なお、クイズの答えに影響はありません。

34号の答えと33号の当選者

34号のクロスワードの答えは

さくらんぼ

こ	い	の	ぼ	り	ふ
あ	ら	く	さ	じ	
ら	む	ね	た	い	さ
	に	こ	ち	ん	ん
や	え	く	ぼ	み	
ふ	る	か	わ	つ	ま
一		げ	つ	ば	き

★当選者は次号に記載します。

33号の当選者

(応募総数は211通でした)

- 佐藤 幸一さん(角田市)
- 加藤 なみ枝さん(角田市)
- 佐藤 睦郎さん(蔵王町)
- 熊谷 巧さん(大和町)
- 吉岡 友子さん(加美町)
- 石川 満江さん(大崎市)
- 佐藤 しげ子さん(栗原市)
- 高橋 松子さん(登米市)
- 佐々木 健裕さん(登米市)
- 日野 康夫さん(石巻市)

応募方法

記入例

うら

- ①ナンバープレースの答え
- ②郵便番号・住所
- ③氏名 ④年齢
- ⑤電話番号
- ⑥NOSAIや広報紙に対するご意見など

おもて

63 9181010111
仙台市青葉区上杉1丁目8の10
NOSAI宮城
広報係 行

はがきに記入例のとおり明記の上、ご応募ください。正解者の中から抽選で、10人の方にクオカードを差し上げます。

●〆切 2021年8月27日(金)

〈当日消印有効〉



表紙撮影を終えて

加美町のシンボル、葉菜山の麓にある原グリーンサービステに伺いました。現代表の相澤さんと前代表の佐々木さんは親子のように仲が良く、社員の方々も元気で笑顔に溢れる姿が印象的でした。

加美町
(株)原グリーンサービス
相澤 磨美さん
佐々木 慶信さん

- 我が家の味レシピを特に楽しみに読んでいます。孫たちが喜んで食べてくれます。 [大崎市K.G.さん]
- 地域の人たちが大切な食料作りがんばっている姿に感謝です。 [栗原市E.I.さん]
- 未来への宮城、農業への熱い思いで、新規独立就農して下さる若手の方の力みなぎる情熱にたくさんの勇氣と明るい希望を頂きました。 [大郷町K.A.さん]
- NOSAI和みをいつも楽しみにしている私です。すてきな笑顔・いっぱい表紙がすてきでした。東松島市(株)パスカファーム立沼の野菜(ミニトマト)食べてみたくなりました。 [登米市K.S.さん]

おたより広場



絆レター

きずな

将来おじいちゃんのように
大郷町粕川
千葉晴仁



牛のえさやり、
すごく楽しいです！

千葉 晴仁くん(11) お父さん 昌史さん
翔太くん(8) お母さん 幸枝さん
陽奈乃ちゃん(6)

多くの家は畜産農家で黒毛和牛を飼っています。正おじいちゃん、しのおおばあちゃん、孝男ひいおじいちゃん、お父さん、お母さん、家族みんなで牛のお世話をしています。ぼくも学校が休みのときは、朝早く起きておじいちゃんのお手伝いで牛にえさや稲わらをやっています。とても楽しいです。将来はおじいちゃんのように、お仕事やいろいろなことがなんでも出来る大人になりたいです。

さわやかさん



大崎市松山

齋藤ななみさん

自然との触れ合いが楽しい

今年からJA新みやぎに就職し、金融の窓口業務を担当しています。笑顔をお客さまからお客さまの気持ちに寄り添い、信頼される職員を目指します。自然が好きなので、休日は祖父と一緒に登山に出掛けたり、田んぼで見つけたメダカやエビをよく観察したりします。家でドラマを見ることや、花を観賞しにドライブへ出掛けることもあります。運転は、苦手な駐車を克服できるようにになりたいです。最近、釣りをしに友人と化女沼へ行きました。今後の趣味にしていきたいです。

われら NOSAI サポーターズ



迫支所

登米市南方
伊藤 栄志さん(71)

共済部長歴4年

定年退職後に故郷の登米市に戻ってきました。帰郷直後は久々の地元に戸惑いもありましたが、コミュニケーションの大切さを感じています。地域や人にも慣れ、現在は共済部長や実行組合長をしています。妻と自家用の野菜作りをしたり、趣味のパークゴルフやジャズバンドでギターの演奏を楽しんだりしています。コロナ禍が落ち着いたら、メンバーと演奏会を開きたいです。



県南支所

蔵王町塩沢
佐藤 保男さん(71)

損害評価会委員歴27年
果樹部会審議委員

ナシ2.6畝、リンゴ50畝の園地で「豊水」や「幸水」、「新高」を手掛けています。果樹を栽培して50年、基本に忠実に丁寧な農作業を心掛けてきました。最近では江戸時代以降の歴史に興味があり、大字・小字に関する地名の由来を調べています。長年、果樹の損害評価会委員としてNOSAIと関わっています。今後も職務を全うしていきたいです。

わが家の味

レシピ

免疫力を高める！ ニラたま キムチの豚丼



材料(4人分)

- ご飯…………… 4杯(600g)
- 豚肉(ロース) …… 4枚
- 卵…………… 6個
- ニラ…………… 1束
- ハクサイキムチ …… 200g
- (A)塩、コショウ…………… 各少々
- (B)砂糖、しょうゆ、
みりん…………… 各少々
- ごま油…………… 大さじ1と1/2

作り方

- 溶きほぐした卵にAを混ぜる。ニラは5芽、豚肉を3芽、キムチは食べやすい大きさに切る。
- フライパンにBを入れて豚肉を焼き、皿に取る。焼き汁は別皿にとっておく。
- フライパンにごま油を入れて強めの中火で熱する。ニラとキムチを炒めニラの色が鮮やかになったら②を入れ、①の溶き卵を流し入れる。木べらで大きく混ぜて、卵が半熟状になったらご飯に乗せて出来上がり。
※お好みで②の焼き汁を掛けてもおいしいです。



- 農家なので、家にある野菜を使って簡単に作れる1品です。
- 「減塩」と「栄養のバランス」を心掛けながら、コロナ禍で少しでも免疫力を高めるメニューにしました。

料理紹介者

栗原市
みうら てつこ
三浦 哲子 さん

募集中! 「わが家の味レシピ」「地域の話」「絆レター」「さわやかさん」など取材にご協力いただける方を募集しています。ご協力いただける方は、下記メールや最寄りの支所へご連絡ください。



無料通話サービスをご利用ください。

※おかけ間違いにご注意ください。また、つながりにくい場合は、代表番号へおかけください。

- 本所** 〒980-0011
仙台市青葉区上杉1-8-10
☎022-225-6701(代)
0800-170-6701
- 県南支所** 〒981-1505
角田市角田字町田113
☎0224-63-2012(代)
0120-059-431
- 宮城中央支所** 〒983-0821
仙台市宮城野区岩切字昭和東112-3
☎022-396-3070(代)
0120-283-070
- 亘理名取支所** 〒989-2301
亘理町逢隈中泉字一里原28-8
☎0223-34-5031(代)
0120-503-175

- 六の国支所** 〒981-4265
加美町字矢越226
☎0229-64-1380(代)
0120-641-380
- 大崎支所** 〒989-6166
大崎市古川東町5-37
☎0229-22-2141(代)
0120-832-141
- 栗原支所** 〒987-2203
栗原市築館字下宮野中田100
☎0228-23-7111(代)
0120-556-892
- 迫支所** 〒987-0512
登米市迫町森字平柳34-88
☎0220-22-8411(代)
0120-818-413

- 石巻支所** 〒986-1111
石巻市鹿又字波波の神前172
☎0225-75-2331(代)
0120-072-336
- 県南家畜診療センター**
〒989-0731 白石市福岡深谷字桜丘前10
☎0224-25-4565(代)
- 中央家畜診療センター**
〒989-6251 大崎市古川小野字嵐山26-1
☎0229-28-2581(代)
- 県北家畜診療センター**
〒987-0511 登米市迫町佐沼字中江1-3-1
☎0220-22-2790(代)
- 家畜診療研修所**
〒981-3602 大衡村大衡字平林39-4
☎022-345-2241(代)

ホームページ <http://www.nosaimiyagi.or.jp/>
メールアドレス kouhou@nosaimiyagi.or.jp

